

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA-CHIKUSA



WEEKLY

なごや ちくさ

題字 黒野清宇

名古屋千種ロータリークラブ
 承認 1982年 8月24日
 例会日 火曜日 12:30
 例会場 名古屋東急ホテル
 事務局 TEL763-5110 FAX763-5121
 会長 久野 峯一
 幹事 萩原 喜代子
 広報・会報委員長 牧野 登志子

No. 17

夢をかたちに Make Dreams Real

2008～2009年度 RI会長 李東建

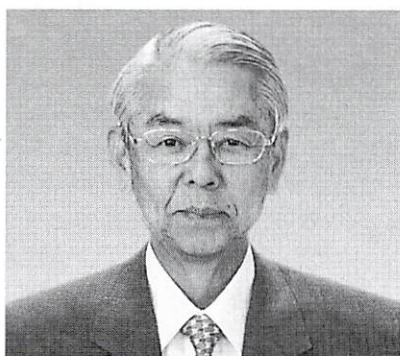
きょうの例会

第1248回 平成20年11月10日(月) **ガバナー公式訪問**
 (名古屋東・名古屋昭和RC合同例会)

会長・幹事懇談会	11:30～12:10	2階 ル・パレの間
合同例会	12:30～13:30	2階 天守の間
ホストクラブ		名古屋東ロータリークラブ

国際ロータリー第2760地区・2008～2009年度ガバナープロフィール

片山 主水 (KATAYAMA MONDO)



ロータリー歴

1972年 3月	名古屋東南RC入会
1990年度・91年度	地区国際友好委員長
1992年度・93年度	地区世界社会奉仕委員長
1994年度	地区環境保全委員長
1995年度	クラブ会長
1997年度	地区幹事(犬飼ガバナー)
2001年度	地区資金委員長
2002年度・03年度	地区クラブ奉仕委員長
2006年度	ガバナー補佐(西名古屋分区)

経歴

1964年 3月	名古屋大学法学部卒業
1968年	弁護士登録
1985年	名古屋弁護士会 (現愛知県弁護士会) 副会長
1988年～	名古屋地方・簡易裁判所調停委員
1994年～2000年	愛知県公害審査会委員・会長
1999年～2001年	愛知県事業評価監視委員会委員・長
2001年～	愛知県公務災害補償審査会会長

生年月日 1939年(昭和14年)11月17日
 所属クラブ 名古屋東南RC
 職業分類 弁護士
 役職 片山主水法律事務所所長
 勤務先 名古屋市中区丸の内3丁目5番35号
 住所 名古屋市瑞穂区弥富町上山194番地の9

ポールハリスフェロー 米山功労者
 ベネファクター

先週の記録

第1247回 平成20年11月4日(火) 晴
ロータリー財団月間

◆“我等の生業”

◆ビジター紹介

研究グループ交換 矢形修己地区委員長

◆ゲスト紹介 萩原幹事ゲスト 依田由利子様

◆出席報告

会員	55 (52) 名	出席	45名
出席率	86.54 %		
前々回	10月21日 (修正出席率)	92.45 %	

萩原幹事報告

- 1) 本日例会終了後、理事役員会を開催致しますので理事役員の方は4階桐の間にお集まりください。
- 2) 本日お手元に配布致しましたが、11月は例会変更が2週続きます。

次回例会はガバナー公式訪問で11月10日(月)12時30分よりウエスティンナゴヤキャッスルに変更となりますので11日(火)の例会はございません。

- 3) ロータリーの友・ガバナー月信・地区史が来ておりますのでお帰りにお持ち下さい。

久野会長挨拶

こんにちは、11月に入り少し寒くなってまいりましたが、お変わりありませんか。

今日はビジターとして名古屋北RCの矢形修己研究グループ交換地区委員長またゲストとして萩原幹事の紹介で、依田由利子様においでいただいております。ごゆっくりお過ごし下さい。

さて、今日は「ロータリー財団の月間」でありますので少しロータリー財団につきお話をいたします。

ロータリー財団は1917年に国際ロータリー6代目会長のアーチ・クランプ氏の提唱で発足し、1928年の国際大会で「ロータリー財団」と名付けられ、1983年米国イリノイ州法の下で非営利財団法人となりました。

ロータリー財団を構成する法人会員は国際ロータリーのみであり、ロータリー財団の正式名称は「国際ロータリーのロータリー財団」となっています。

故に国際ロータリーと法的には別組織ですが、その目的・使命・活動は両者共に一体であり。その使命は、ロータリアンが世界の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することなどを通じて世界の相互理解、新善、平成を達成しようとするものです。

すなわち、人道的、教育的文化交流プログラムに「補助金」を授与することによって世界の人々のあいだに理解と友好関係を増進することです。

具体的には ①国際親善奨学金を中心とする教育的プログラム

②人道的保健、飢餓追放および人間性尊重など国際プロジェクトへの補助金

③研究グループ交換を中心とする、文化交流プログラムです

その補助金支給のための資金が必要であり、「寄付金」をお願いするものであります。

今日、この後ロータリー財団、研究グループ交換委員会 矢形修己委員長に卓話をお願いしておりますので御静聴下さい。

さて、昨日11月3日は文化の日でした。

1946年(昭和21年)のこの日に、日本国憲法が公布されたのを記念して「自由と平和を愛し文化をすすめる」ことを目的に定められ、この日に文化の発展に功労のあった人に文化勲章、また文化功労者が授与・伝達されました。

ただ文化勲章は1937年(昭和12年)に制定されたもので、かつては紀元節、天長節などに表彰式が行われてきましたが、戦後文化の日に授与されることとなりました。

受賞者の方々にはこれからも元気にガンバッテいただきたいと思います。

◆卓話 “ロータリー財団について”

地区研究グループ交換委員長 矢形修己様



今月はロータリー財団月間で、皆様方から多くのご寄付をいただいています。

ロータリー財団で「毎年1人100ドルを」と呼びかけている。1人100ドルというと、当2760地区の現在会員数は5200人弱。5200人から100ドルのご寄付を願うと、約7000万円近い金額になる。昨年2760地区では熱心にご協力いただいて1人平均126ドルということで大変大きな数字をクリアしている。また千種ロータリー様については1人平均96.55ドルを寄付しており、少し残念であります。皆さん方にご協力をいただいた寄付金はどのように使われているのか。100ドルを出していてそれがどのように使われているのかその辺のところを少しご説明したい。

7000万円の金がどういふふうに使われるかという、実は今年度、皆様方からいただく寄付金は次年度などに使われるのではなく、3年後の資金として活用される。

その7000万円は、DDF(地区財団活動資金)とWF(国際財団活動資金)として使われる。その割合は50%ずつで、半分は世界で広く使われる。

いま世界の各地で水飢饉、水不足がいわれ、汚水でウイルス感染など病気になっているが、そうした問題の解決のため井戸の掘削などに奉仕を行っている(『ロータリーの友』11月号参照)。

また、識字率の問題。地区大会でもおそらくガバナーからいろいろ話が出ると思うが、識字率の向上について、いろいろ教育支援、人道的支援をするということで、いろんな形で使われている。

それから半分はDDF（地区財団活動資金）として、地区での活動基金として使われる。

地区補助金は地域の奉仕に使われる。

私の所属する名古屋北ロータリークラブでは、社会奉仕活動として児童養護施設「慈友学園」への支援を毎年行っている。最初は野球大会をやったが、一昨年は岐阜県郡上市八幡町の「郡上八幡自然園」での森林自然体験活動をし、当時の石黒会長のもと、会員皆そろっていろいろ学園の子供たちの面倒をみた。昨年は先般、鳥羽市相模の前之浜での地引網漁体験活動と継続しているが、これらの奉仕活動には地区補助金が使われた。今年も田植え、稲刈りと子供たちに勉強してもらった。

地区補助金は、例えば奉仕活動に40万かかるといとうと、それを申請して20万がロータリー財団の方から補助金として支給される。

地区補助金の候補申請は、毎年3月、4月でもう次年度の補助金の候補が出てくる。従って、来年度の事業に関しては、できるだけ早くプログラムを組んでいただくということが望まれる。

「さあ、年度が始まる」「始まった」という時点でプログラムを組んでいると、もう補助金の枠がなくなってしまう。そのため、継続事業として計画する場合にはなるべく早く立案することが望ましい。とにかくこの地区補助金は非常に人気のある制度なので、うまく活用していただくというのがひとつの方法であろう。

地区財団活動資金はGSE（研究グループ交換）にも使われる。これは皆さん方にもかなりご認識をいただいていると思う。

今年度は、この日曜日にアメリカ・オハイオから訪問チームが来日した。簡単に言えば、社会人の交換である。参加資格は25歳から40歳までの社会人で、メンバーは、ロータリアン1名を含む5名（今回は6名）である。目的は、簡単にいえば社会人を留学させようということである。まず来日して日本文化を勉強すること。それから自国の歴史、文化、産業などを紹介して国際交流をはかることである。今回も、各クラブでちょっと時間をいただいてプレゼンテーションをさせていただく予定をしている。その際には友好関係を深めていただきたい。

GSEの目的のもう一つは、自分の職業を勉強し自分の職業をスキルアップするということである。トヨタ自動車、パナソニックと各企業を訪問したり、会計監査を見に行き、違いを勉強したり、今回のメンバーに学者が多いので名古屋大学、名城大学など大変ご協力をいただいてスケジュールも組ませていただいた。グループ交換で自分の職業をスキルアップすることができるということである。

11月28日は当クラブがホストさせていただくということで、当クラブでプレゼンテーションをし、午後は5人がそれぞれの職業で研修を終え、最終の報告発表、送別会に入りプログラムが終了します。

そういう部分でGSE関係では非常にうまくお金は回っている。

あと、財団の学友会がある。その会員構成は奨学生から帰ってきたOB、GSEのOBなど社会人、学生で、豊富な国際知識を持ち、国際交流をはかり得るメンバーがそろっている。従って、皆さん方の会社での卓話、講演のスピーカー、講師などにご活用いただきたい。

その他に大学生以上を留学させる、財団奨学委員会、ポリオ撲滅にたいしても、ビルゲイツ氏より1億ドルの補助金を受け、ロータリー財団も1億ドルチャレンジを始めました。当地区では1人年間1,000円の寄付を3年続けていただくことになっています。

不足分をDDFより補填します。（負担率38.9%）

有難うございます。

最後にロータリーカードのPRを…。

これはずいぶん前からあるが、なかなか普及していない。普通のロータリーカードは無料なのでぜひ応募だけでもしていただきたい。年会費も無料。このカードを利用していただければ、その一部分がロータリーへ寄付として入る。またゴールドカードなどを作っていたら、そのゴールドカードの年会費も寄付に少し入ってくる。そういう部分でロータリー財団に入った寄付金をまた世界の奉仕に使えるということで、非常に素晴らしいカードだと思います。JAL、全日空のマイレージもいいと思いますが、利用人数が増えれば寄付率もまた上がっていくという事で、是非活用をいただきたい。

さらに最後に、「1人100ドルを…」ぜひよろしく。

◆11月理事役員会議事

- 1) 社会奉仕委員会（年末警戒慰問金・募金）の件。
- 2) 地区史「進化するロータリー」購入費用の件。
- 3) IM・30周年積立金徴収の件。
- 4) 年末謝礼の件。

~~~~~ チャリティーラン2008 ~~~~~



11月1日(土)チャリティーラン2008が名城公園にて開催され当クラブとしての参加は9回目ですが、名古屋YMCA第15回行われ全て快晴との事。

今回も名城ローターアクトクラブのメンバー5人走者（当日欠席者があり1人が2周走ってもらう結果）となり、49チーム参加の中、31位と大健闘。皆よく走ってくれました。

千種クラブより久野会長・萩原幹事・尾関・佐久間の4人が応援に駆けつけました。

新世代委員長 樫尾富二



## 国際ロータリー会長よりおたより紹介

### 尊敬する日本のロータリーの指導者の皆さま

ヨーロッパからアジアへ向かう機上で、「ただ今、インド上空を飛行中です」との機長の案内放送を聞き、この手紙をしたためております。それというのも、数週間前、中国出張の際に、機内で事務総長が渡してくれた一枚の報告書を見たことを思い出したからです。そこには、会員数世界第2位を誇る日本のロータリーが、インドに追い越されたという内容が記されていました。

私は、衝撃的なその内容を信じる事ができませんでした。ちょうどその時、私の乗っていた飛行機は富士山の上空を飛んでいました。私は誰よりも、日本のロータリーに関心を抱いております。日本のロータリアンの中には、ロータリー発祥地のアメリカに勝るとも劣らぬロータリー運営をしているとおっしゃる会員もおられました。

数年前、宮崎で開催されたRI第2730地区大会に会長代理として出席したことがあります。第2730地区は、私の亡父がRI第3660地区ガバナー（1985-86年度）在任中、姉妹地区でありました。当時、亡父と同期のガバナーがまだご存命で、臥病中にもかかわらず、亡父に対する懐かしさから、私と会ってくださいました。

テーブルを前にして対座した老紳士は、次のようにおっしゃいました。「貴殿のお父上は私よりも2歳年上でしたが、寡黙な人でありました。当時の日本のロータリーは韓国とともに旭日昇天の勢いで活動をしていましたが、今は一寸、気持ちが緩んでしまったような感じがします。しかし、日本人は団結力があるから、すぐ立ち直るでしょう。日本人が「よーし！」と気合を入れ、肝に銘じたら、会員増強も世界第一の実績を挙げることができると思いますよ」

その後、私は老紳士にお目にかかる機会がありませんでしたが、「よーし」と言った彼の言葉に共感し、一致団結して立ち上がる日本人に魅了されております。私は当分の間、アメリカにおいて日本を凌駕するロータリー国はないと思っておりますが、しかし、亡父が称賛していた日本のロータリーが衰退の影を見せているのではないかと、不安が押し寄せてきています。

日本のロータリーは、会員数減少とともに、3.5ゾーンから3ゾーンへと縮小されました。インドのロータリアン数が日本を追い越したことで、日本のロータリーが弱体化するとは、もちろん、思っておりません。しかし、世界のロータリーの羨望的であった日本のロータリーが、後退してはなりません。世界の模範となるロータリー国である日本が弱体を見せると、世界のロータリーが後退する結果をもたらすからであります。

日本は2人のRI会長を輩出したロータリー指導国であり、日本のロータリアンは世界社会奉仕面でも先頭走者として活躍しておられます。日本ロータリーの会員増強においても、いろいろな方法がありますが、女性会員を積極的に迎え入れるのも一案であると思われれます。韓国では、日本の数を超す女性会員が活動しており、女性ガバナーも3名輩出しております。

敬愛する日本のロータリー指導者の皆さま、いかに経済が難しく、民心が変わるとしても、日本人には「よーし」という精神力があります。皆でともに手に手をつないで前進してまいりましょう。2008-09年度に、会員増強の新しい金字塔を立ててゆこうではありませんか。

末筆ながら、皆さまの新鮮かつ格調高い対応策を期待いたしております。

RI会長 李 東建

\*\*\*\*\*ふるさと\*\*\*\*\*

|                  |               |
|------------------|---------------|
| 如何(いか)に在(い)ます 父母 | 志(こころざし)をはたして |
| 恙(つつが)なしや 友がき    | いつの日にか 帰らん    |
| 雨に風に つけても        | 山は青き 故郷       |
| 思い出(い)ずる 故郷      | 水は清き 故郷       |

\*\*\*\*\*

## ニコボックス

|                                                 |                                                                                          |                                                                                        |                                                                                        |                                                                           |
|-------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 萩原喜代子<br>今日はフラメンコの依田先生をお招きしています よろしくお願<br>い致します | 堀江 宏輝<br>伊豫田 博明<br>川端 圭<br>小杉 啓彰<br>牧野 登志子<br>三好 親<br>西川 豊長<br>大川 勝平<br>佐久間 良治<br>佐々木 敏夫 | 伊藤 健文<br>加藤 重雄<br>小林 英毅<br>黒須 アイ子<br>宮尾 紘司<br>水谷 祥督<br>大口 弘和<br>尾関 武弘<br>佐野 寛<br>笹野 義春 | 鈴木 正男<br>鈴木 聖三<br>竹内 眞三<br>谷口 經昭<br>遠山 憲孝<br>渡邊 源市<br>吉田 節美<br>吉田 玄<br>加藤 顕<br>夫人誕生日祝い | 鈴木 理之<br>竹内 克豊<br>谷口 優<br>遠山 憲孝<br>渡邊 源市<br>吉田 玄<br>加藤 顕<br>合計<br>57,000円 |
|-------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|

今日はフラメンコの依田先生をお招きしています よろしくお願  
い致します

昨日は文化の日 文化勲章おめでとうございます

久野 峯一

油田 弘佑 足立 一郎  
在田 忠之 浅井 誠寿  
服部 正夫 林 正路

今日はロータリー財団月間です

次回例会 平成20年11月18日(火) 秋季家族会 バス旅行 湖東三山